



## 「エコー(超音波)検査」ってなに？

診療技術部 放射線科 やすえ 安江 猛

皆さんは、「エコー(超音波)検査」とはどのような検査かご存じでしょうか。「お腹にゼリーを付けて専用の機器で体の中を見る」や「妊婦さんのおなかの中の赤ちゃんの様子がわかる」といったようなイメージを持つ方も多いかと思います。健康診断などの際にも、患者さんから「エコー検査で何がわかるのですか?」という質問をいただくことがあります。今回は、意外と知らない「エコー検査」についてお伝えします。

「エコー検査」とは人の耳では聞くことができない音『超音波』を体の表面から体内の組織にぶつけて、はね返ってきた音(エコー)を画像として見る検査です。腹部のほか頸動脈や甲状腺、乳腺、心臓などの体の中の臓器をリアルタイムで観察することができるので、気になるところを念入りに調べることができます。

検査を行うかどうかは医師が判断しますが、例を挙げるとエコノミークラス症候群を引き起こす静脈の血栓を見つけたり、頸動脈などの血管の様子を見て動脈硬化について調べたり、甲状腺や乳腺のしこりが何の病気なのかを調べたりといったことに用いられます。特に心臓超音波検査は、昨年度に検査機械を以前より画質の良い最新の機種に更新したため、より精度の高い検査ができるようになりました。また、ここ数年では手や指の関節などのリウマチの検査も全国的に行われるようになり、当院でも積極的に活用しています。

この検査の特徴としては、検査中に痛みなどがなく大きな準備も必要ないため患者さんに負担をかけずに簡単に検査ができること、ほかの検査よりも比較的安い金額で検査できること、そして最大の特徴として「放射線被ばくがない」ということが挙げられます。手軽に何度でも検査することができるため、診察の際に大まかに体の悪いところを探す「スクリーニング(ふるい落とし)検査」として用いられることも多いです。

ちなみに、エコー検査を行う際に不可欠なものとして「エコーゼリー」が挙げられますが、ゼリーの独特な感触が苦手な方もいらっしゃるかもしれません。超音波は機械と体の間に隙間があると、きちんと伝わらなくなってしまうため、エコーゼリーは正しい検査をするために、この隙間を埋めるという、大切な役割を持っています。しっかりと検査をするために必要なことですので、ぜひ知っておいてもらえたらと思います。

病院でさまざまな検査を受ける際、見慣れない機械や器具に囲まれて「この機械でどんな検査をするのだろう」「悪いところが見つかったらどうしよう」と不安を感じることもあると思います。放射線科では、患者さんの不安を少しでも取り除けるように、常日ごろからスタッフ一同、丁寧な検査とわかりやすい説明を心掛けています。検査について不安なこと、わからないことがあれば、どうぞお気軽にお声掛けください。

### 7月の救急医療機関

	外科休日当番医 (8:30～翌8:30)	歯科休日当番医 (9:00～12:00)	電話番号	住所
7日(日)	滝川脳神経外科	きたじま歯科クリニック	0164-26-8881	深川市3条16-2
14日(日)	滝川脳神経外科	赤平ファミリー歯科クリニック	0125-32-4884	赤平市東文京町3丁目1
15日(月)	市立病院	芦別ふじい歯科医院	0124-22-1221	芦別市上芦別町50-61
21日(日)	市立病院	西尾歯科医院	0125-23-4816	滝川市栄町2丁目3-4-301
28日(日)	滝川脳神経外科	もじり歯科クリニック	0125-32-1181	赤平市茂尻本町3丁目2

※市立病院…Tel 22-4311/ 大町2丁目2-34 滝川脳神経外科…Tel 22-0250/ 西町1丁目2-5  
休日の内科・小児科の診療は市立病院で受け付けます(8:30～翌8:30)。

平日の時間外診療の協力医療機関については当番病院案内ダイヤル(Tel 22-2299)でお知らせします。